

議会改革特別委員会視察研修レポート

委員氏名 鈴木 克 弘

視 察 先 池田町議会

調査事項 (1) インターネット中継について
(2) 通年議会の運用状況について
(3) 広報特別委員会（広聴）について

委員所感（意見・課題・中標津町への反映など）

1 インターネット中継

昭和48年より、議会中継を行っており、当たり前のように議会の公開を実施しているところが先進地と感じた。

現在は、「YouTube」による配信を行い、生中継で10～30人録画配信では、1つの動画に対して100～400人の視聴数があり、更に視聴増を目指している。

本町もできることから進めていきたいと思いました。

2 通年議会

平成27年より開催している。根室市議会のように地方自治法第102条の2第1項ではなく、毎年1月上旬に町長が招集する第1回定例会第1回臨時会議において、会期を12月31日までと決定している。102条の2第6項に「定期的に会議を開く」とありますが当町は難しいようです。

今後、本町も執行機関との折衝でどのように選択するか議論を重ねたいと思います。

3 広報特別委員会（広聴）

議長を除く全員が所属している。広報紙発行部会6名、広聴部会5名の構成。広聴部会は主に議会と町民との意見交換の場の企画運営に関する業務を担っている。改革委員会でも、常任委員会化をどうするか議論しているが、特別委員会として全員で業務を担当することで、良いのではないかと思う。

議会改革特別委員会視察研修レポート

委員氏名 鈴木 克 弘

視 察 先 幕別町議会

- 調査事項
- (1) 議会基本条例について
 - (2) 広報広聴委員会について
 - (3) 災害時対応方針について
 - (4) インターネット中継について

委員所感（意見・課題・中標津町への反映など）

1 議会基本条例

平成 28 年議長より、議会及び議員活動の活性化と充実を図るため、議会運営の基本的事項を定めた、議会基本条例を制定することについて、議運に諮問し、平成 26 年 4 月より施行。次の世代の議員にもつながる条例であり、改革を進めた上、「議会運営に関する確認」を含め、本町らしい基本条例を策定するべきと思う。

2 災害時対応方針について

平成 28 年 8 月、2 つの台風により、住家等の被害を始め農作物の冠水被害や商工業にも大きな被害を及ぼしました。この災害に当たって対応策の改善が指摘されたが、一方で、町議会議員の行動について、統一した考えがなかったことで、町議会災害対策会議設置要綱・対応指針を制定した。万が一の災害に対応するための心構えは必要であると再認識しました。

3 インターネット中継

平成 28 年に建てられた新庁舎に最新鋭の中継システムを拝見してきました。操作等は議会事務局で行いますが、これにより負担が大きくなることはないようです。